Negative Reaction

- ******
- 特に部分を切り取っての再配布は
- **※**

少年 抵 -の体がビクリと震えたのを感じ取ると、ぐっと曲げた指先を、男は右手の中指をべろりと舐め、剥き出しの少年の尻の谷間にその指の腹を押しつけた。|抗する気力を失い、泣きながらうずくまる少年の半ズボンとパンツを強引に膝までずらす

ロクちゃんの手が ゆっくりと肩掛け か ら離れた。

「お前

遊 遊び道具」がしまってあるんだ。 僕はベッドの下から平たい傷んだダンボール箱を引き出す。 チャリチャリと金属音がする。

げるような嫌な臭い、お酒と、タバコと、 そして青臭いあのにおい…… 男の人の体臭と、うんこやおしっこ、 生ゴミや、 殺虫剤、 それに髪の焦

僕は、 許さない。こいつを許さない。 僕の、 僕の……

誰 誰も助けになんか来ない。「ぼん、死ぬ前にな、ちょっとええ思いさしたろか」

僕は覚悟してい た。

ただ、 感じたままに、 感じるままに、 行動するだけだ。

続きは本編で!

一巻あとがきより

が士 書の 1身が、学生の頃の風俗と、携帯電話などの現代のオブジェクトを共存させた、リアルのよう性描写は僕の諸作の中でも、過激な行為が少なめのわりにかなり濃厚です。また、あえて僕達らとこうなっちゃうのです(笑)の「恋愛モノ」でありました。これが恋愛モノぉ!!というご意見もごもっともですが、僕……内容はというと、当初の「学校いじめもの」だったのは1巻だけ。その実体は、学生同

自

じていただけるでしょうか。で現実には存在しない世界を、背景にしてみました。僕と同じ世代の人には、懐かしさなど感

